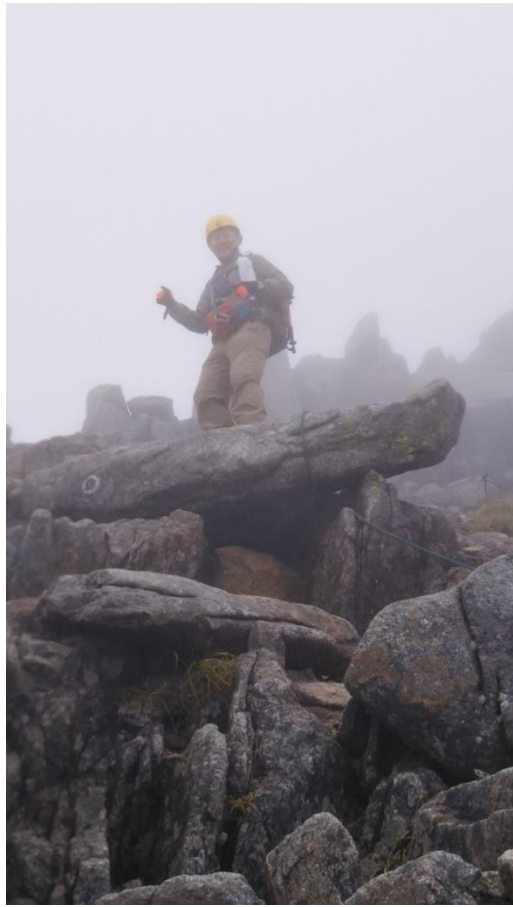




山 行 報 告 書

山行報告者：野口

山 域・山 名：木曾駒ヶ岳 (2956m) 宝剣岳 (2931m) (長野県宮田村)	
入山日又は期間：令和2年9月16日(水) ～ 17日(木) (1泊2日)	
プラン担当者 正：野口 副：	
参加者 L：野口 記： 報：	
男 1 名、女 名、計1名	
天候 霧、(視程200～300m) 気温 朝8：00 12℃	
9月16日 (水)	13:30 自宅出発⇒17:30 駒ヶ根インター⇒17:40 駒ヶ根キャンプセンター
9月17日 (木)	06:50 駒ヶ根キャンプセンター⇒  ⇒07:45 しらび平駅⇒ Gondola ⇒ 08:07 千畳敷駅 08:25 千畳敷駅登山開始⇒09:05 乗越浄土⇒09:40 中岳山頂⇒10:15 木曾駒ヶ岳山頂 (昼食) 11:10⇒11:33 中岳山頂⇒12:10 宝剣山荘⇒12:30 宝剣岳⇒13:15 三の沢分岐 13:30 極楽平⇒14:00 千畳敷駅⇒14:08 しらび平⇒  ⇒15:10 駒ヶ根キャンプセンター⇒温泉、食事、中央高速、圏央道⇒21:30 自宅着
次ページへ続く	

装備と食糧	<p>共同装備：ツェルト（１）、</p> <p>共同食：</p> <p>車提供者：マイカー</p> <p>個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、非常食、携帯、ヘルメット、カメラ</p> <p>個人食：昼食、行動食、水２ℓ</p>
感想と注意事項	<p>当初の予定は木曽駒ヶ岳、宝剣岳、空木岳でしたが、18日檜尾岳経由空木岳への縦走時は20m以上の突風と10mm/hの雨予報の為、空木岳を断念し木曽駒ヶ岳、中岳、宝剣岳のみのルートに変更。</p> <p>キャンプ場では下山迄駐車無料。しらび平までは雲があるものの、千畳敷は雲の上に出ると期待したが、完全に霧の中、それでも木曽駒ヶ岳山頂は雲の上だと信じて上るが、視程300mの霧の中、上着はじつとりと濡れてくる。</p> <p>昼食後、風は3~4mと強くない為、今回登山の目玉である宝剣岳を目指す。</p> <p>途中、すれ違った森林局の職員と出会い宝剣岳の様子を聞きイケイケ気分を後押しされる。何か所鎖があったか数えていないが岩場をつかんだ手袋が濡れ、鎖を持つとツルツル滑る、特に最近ステンレス鎖を新しくした為、素手でないと滑る。</p> <p>水濡れしても滑らない手袋を持参すればよかったと後悔した。</p> <p>視程が悪いところで100m。ルートとして岩に付けた丸印も薄く見えにくい。</p> <p>極楽平に着くと霧が晴れ千畳敷カール全容がやっと見えた。</p> <p>「今かよ！もっと早めに晴れてくれたら・・・」と空にブツブツ言って下山。</p> <p>三密を避けた山小屋はどんなものか体験できなかったのが残念でした</p>